

どっちもテント 取扱説明書

安全にお使いいただくために 《ご使用前には必ずお読みください。》



警告

- 長時間直射日光が当たる場所に放置し続けると、商品の生地を劣化を招く可能性がございます。必要がない場合は、量んで収納してください。
- テント内での火気の使用又は、ランタンなど高熱を発する物の使用は、危険ですので絶対にしないでください。火傷・一酸化中毒のおそれがあります。またテントの近くで、焚き火・火花等はしないでください。
- 設置場所には平地・乾いた地面・水はけの良い場所・日当たりの良い場所・風の影響の少ない場所を選び、洪水・落石・落雷等、危険の少ない場所で使用してください。
- 台風・集中豪雨・強風時には絶対に設営を行わないでください。
- 河川敷、がけの上・下、大きな木の真下等は危険ですのでテントを設営しないでください。
- テント内で木炭や暖房器具、ガス等を使用しないでください。また、熱した鍋や湯沸かし等を近付けず、その他加熱調理もしないでください。

取扱い上の注意

- 設営及び収納の際は反発力によりフレームが勢いよくはねる事があります。注意してください。けがの原因になります。
- 折りたたみ方法がわからない場合は無理に収納しないでください。破損の原因になります。
- 本体のお手入れは柔らかな布などで拭いてください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。またはブラシなどで落としてください。
- ご使用後のテントは日陰干しでよく乾かし、完全に乾いてから収納・保管してください。色落ち・染色・かびなどの原因になります。

コーティング生地について

テント内側のコーティング生地は、たいへんデリケートなため折りたたんだ際の生地同士のこすれやフレーム接触等により、部分的に剥離を起こす可能性がございます。これは製品の特性上避けることが出来ないものであり、不具合ではございませんので予めご了承ください。

セット内容

- テント本体
- 収納バッグ
- ロープ×4本
- ペグ×4本

※ガイドロープ用のペグは付属しておりません。

品質表示

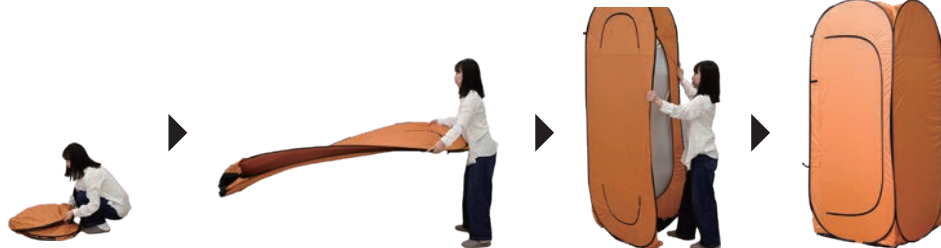
寸 法 / 幅900×奥行900×高さ2150(mm)
 収納寸法 / 直径600(mm)
 構造部材 / フレーム:金属(スチール)
 張 り 材 / 生地:ポリエステル

《広げ方》



本体は勢いよく飛び出しますのでご注意ください。
 ワイヤーの反発が強いので、1人では難しい場合は2人で作業してください。
 必ず周囲のスペースを確保してから設置してください。

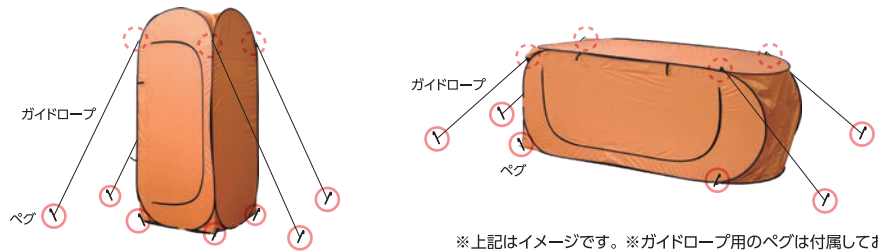
完成イメージ



キャリーバッグから本体を取り出して、フレームを引き上げると、本体が自力で1枚に広がります。
 2つ折りになった本体を左右に広げ自立させます。必要に応じてペグやガイドロープで地面に固定して完成です。

《ペグ・ガイドロープの固定》

上部にはガイドロープを結び、ペグで固定します。下部には直接ペグを通します。
 縦置きの場合も横置きの場合も同様におこなってください。



※上記はイメージです。※ガイドロープ用のペグは付属しておりません。

《収納方法》 右下のQRコードから、動画でもご確認いただけます。

1



角を押し込んで折りたたみます。
 はみ出た生地を中に入れ、ピッタリくっつけて板状にします。※ワイヤー同士がズレないよう、ピッタリ上下に重ね合わせてください。

2



両端をつかみ、下部を片足で踏みます。

3



上から下に丸めて片膝立ちになります。
 次に、左右の手を引き合わせて、2つ折りにします。

4



引き合わせた交点を片手でつかみ、空いた手で先端を中に丸めこみます。

5



先端が見えなくなるまでしっかり丸めてください。

6



安定したら、上の写真のように両端をつかみます。

7



片方ずつ内側に倒すと、自然にワイヤーが丸まります。
 ※うまく丸まらない場合は、ワイヤーがねじれている可能性があります。手順1からやり直してみてください。

8



はみ出た生地を中に入れて、形を整えてください。

9



付属の収納バッグに入れます。

折りたたみ方の
動画はこちら



当製品につきましてご不明な点がございましたらご連絡なく下記までご連絡ください。

発売元/ 株式会社 山善 0120-069-060
 お客様相談窓口
 フリーダイヤル
 [AM9:00~PM5:30土・日・祝を除く]

※故障及びお問い合わせは、お買い求められた販売店までお申し付けください。
 ※本製品の仕様は改良の為、予告なく変更される事があります。